LIXIL

「定期点検情報掲載」

小型電気温水器
（先止め式）

品番　EHPN－CA13EV1－TU・EHPN－CA22EV1－TU
EHPN－CB13EV1－TU・EHPN－CB22EV1－TU

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになったあともすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承願います。
※保証書は紛失しないよう大切に保管してください。 紛失した場合、修理が有料となる場合があります。
※転居される場合、次に入居される方に、この説明書と保証書をお渡しください。

もくじ

安全上のご注意……　２
各部のなまえ……　７
使用時のご注意……　９
ご使用方法……１１
冬期凍結のおそれがある場合……１４
長期間使用しない場合……１４
日常の点検……１７
故障かなと思ったら……１９
アフターサービスについて……２１
定期的な部品点検のお願い……２３
仕様……２４

■安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語の説明

⚠警告　取扱を誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定される場合。

⚠注意　取扱を誤った場合に、使用者が傷害を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定される場合。

上記に述べる重傷、傷害、物的損害、人とはそれぞれ次のようなものをいいます。

重傷　　：失明、けが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院、長期の通院を要するものを指します。
傷害　　：治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などを指します。
物的損害：家屋、家財、および家畜、ペットにかかわる拡大損害を指します。
人　　：本機器の使用者を想定しています。ただし、使用者は購入者だけでなく、その家族、来客、購入者から機器を譲渡された人なども含みます。

記号の説明

「注意しなさい！」（上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

「分解してはいけません！」

「必ずアースを接続しなさい！」

「電源差込プラグを抜きなさい！」

⚠警告

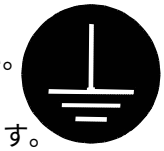
機器周囲の環境

○この機器は電気製品です。浴室や湿度の高い場所および水のたまる危険性のある場所での使用はできません。
※火災や感電の原因になります。

分解禁止

○修理技術者以外の人は、絶対に分解・修理・改造は行わないでください。
※火災や感電の原因になります。

アースの接続



○設置場所の分電盤等に漏電遮断器が設置されていることを確認してください。
○アース線が必ず接続されていることを確認してください。
※アース工事がされていない場合や不完全な場合は、感電のおそれがあります。

機器使用の条件

○ＥＨＰＮ－ＣＡ１３ＥＶ１－ＴＵ、ＥＨＰＮ－ＣＡ２２ＥＶ１－ＴＵは
ＡＣ１００Ｖで使用してください。
○ＥＨＰＮ－ＣＢ１３ＥＶ１－ＴＵ、ＥＨＰＮ－ＣＢ２２ＥＶ１－ＴＵは
ＡＣ２００Ｖで使用してください。
※指定以外の電圧に接続すると火災の危険性があります。

機器のコンセント

○機器用に設置するコンセントは「接地極付コンセント」をご使用ください。
この機器の電源プラグは接地極付タイプです。接地極のないコンセントには接続できません。すでに接地極のないコンセントが設置されている場合はコンセントを付け替えてください。
※故障や漏電時に感電・火災のおそれがあります。

ブレーカー作動時の使用中止

○本機器とつながった分電盤のブレーカーが作動した場合、使用を中止し
すみやかに修理を依頼してください。
※本機器に異常があるおそれがあります。作動したブレーカーを入れ直して
ご使用を続けた場合、火災や漏電等の重大故障の原因となることがあります。

⚠注意

機器使用の条件

○温泉水や井戸水を使わないでください。
※水道水以外の水を使用した場合、早期に機器が破損したり漏水したりするおそれがあります。

○この機器は車両、船舶での使用はできません。
※機器の故障だけでなく、漏電、漏水などのおそれがあります。

○この機器は太陽熱温水器や、他の給湯機器との接続はできません。
※機器が破損し漏水のおそれがあります。

機器使用の条件

○この機器は、水圧０．７４ＭＰａまでの範囲でご使用ください。
※水圧が高い地域に設置した場合、止水時に缶体内部の水圧が高くなり、逃し弁から水が噴き出し続けるおそれがあります。

機器使用の条件

○雷の音が聞こえる場合には使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いてください。

○長期間使用しないときには１４ページの「長期間使用しない場合」を参考に排水等を行ってください。

溢水配管（膨張水排出管）

○逃し弁からの溢水配管が確実に行われているか必ず確認してください。
※漏水のおそれがあります。

高温注意

○ツーハンドルの混合水栓を使用する場合は、水側を先に開けてから湯側を開けてください。閉めるときは湯側を先に閉めてください。
※高温の湯によりやけどのおそれがあります。

○高温の湯を使用した後は熱い湯が残っている場合がありますので注意してください。

○給湯配管に直接手をふれないでください。　※やけどのおそれがあります。

電源プラグは確実に差し込む

○電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
また、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。
※火災の原因になります。

⚠注意

電源コードを傷めない

○電源コードを傷つけたり，破損したり，加工したり，無理に曲げたり，
引っぱったり，ねじったり，束ねたり，重いものを載せたり，挟み込んだり
しないでください。
また、電源コードを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。
※電源コードが破損し，感電・火災の原因となります。

濡れ手に注意

○電源プラグは濡れた手で絶対に触らないでください。
※感電のおそれがあります。

電源プラグのお手入れを

○半年に１回程度は電源プラグを抜き、ほこりを除去してください。
※火災の原因になります。

飲用注意

○機器内に長時間滞留していた水は飲用に用いず雑用水としてお使いください。
※長時間滞留していた水となる目安：1日の手洗い人数が連続手洗い可能人数
がＥＨＰＮ－ＣＡ１３ＥＶ１－ＴＵとＥＨＰＮ－ＣＢ１３ＥＶ１－ＴＵは
５６人以下、ＥＨＰＮ－ＣＡ２２ＥＶ１－ＴＵとＥＨＰＮ－ＣＢ２２ＥＶ１－ＴＵは
９８人以下の場合

空だき禁止

○機器内の水が空の場合は、電源スイッチを入れないでください。
※機器の破損、ヤケドのおそれがあります。

凍結予防

○凍結のおそれがある場合は電源スイッチを「切」にしないでください。
※凍結破損し漏水するおそれがあります。

お願い

○電気温水器が設置されたキャビネット内の温度は、周囲の室内温度よりも上昇します。
温度の影響を受けやすい化粧品や薬品類、洗剤等は収納しないでください
※化粧品や薬品類、洗剤等が変質する場合があります。

ご承知おきいただきたいこと

○この機器は貯湯式です。タンク内のお湯を使い切ると、８０℃設定の場合は「ＥＨＰＮ－ＣＡ１３ＥＶ１－ＴＵは約５０分、ＥＨＰＮ－ＣＢ１３ＥＶ１－ＴＵは約３９分」、「ＥＨＰＮ－ＣＡ２２ＥＶ１－ＴＵは約６６分、ＥＨＰＮ－ＣＢ２２ＥＶ１－ＴＵは約５４分」程度必要となります。また使用できる３８℃のお湯の量は沸きあがり温度８０℃設定の時、「ＥＨＰＮ－ＣＡ１３ＥＶ１－ＴＵ、ＥＨＰＮ－ＣＢ１３ＥＶ１－ＴＵは約２８Ｌ」、「ＥＨＰＮ－ＣＡ２２ＥＶ１－ＴＵ、ＥＨＰＮ－ＣＢ２２ＥＶ１－ＴＵは約４９Ｌ」です。　（給水温度１５℃、出湯量４Ｌ/分時）

■特長

この製品には、次の機能があります

省エネモード

○お湯の使用状況を学習し、必要に応じてタンク内のお湯の保温温度を５０℃に下げることで、放射ロスを抑え、省エネを図る機能です。
（設定温度７５、８０℃の時に機能します。）

○機能の概要
直前６週間の同一曜日・同一時間帯のお湯の使用量を学習し、６週間全ての使用量が５０℃保温で足りる場合には、保温温度を５０℃に制御します。

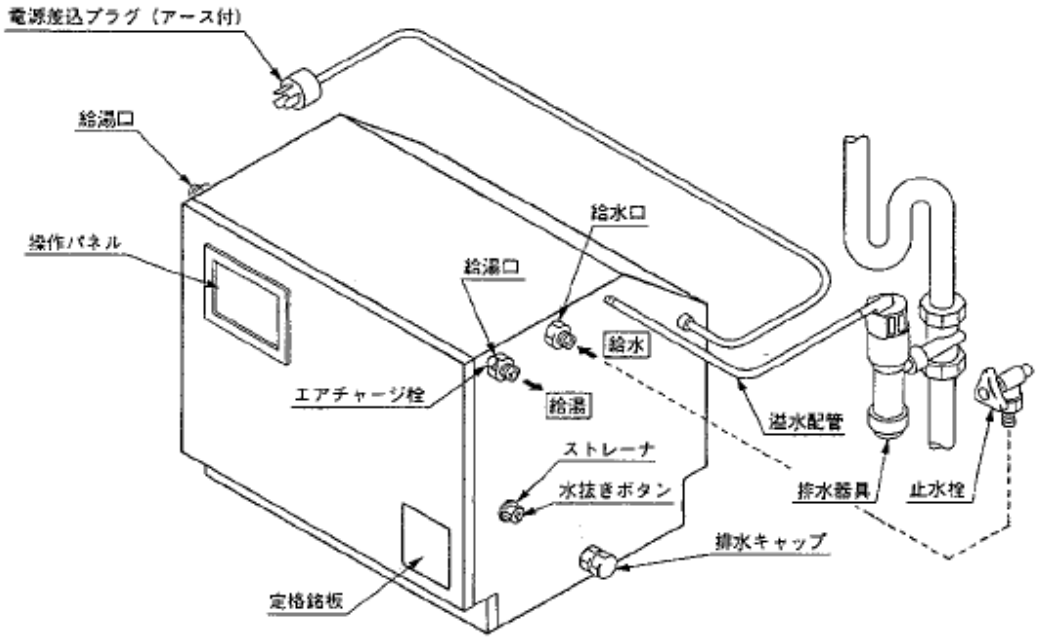
○省エネモードによる節電効果
２４時間連続通電と比較して、約３０％の節電が図られます(保温時)。

温度調節機能

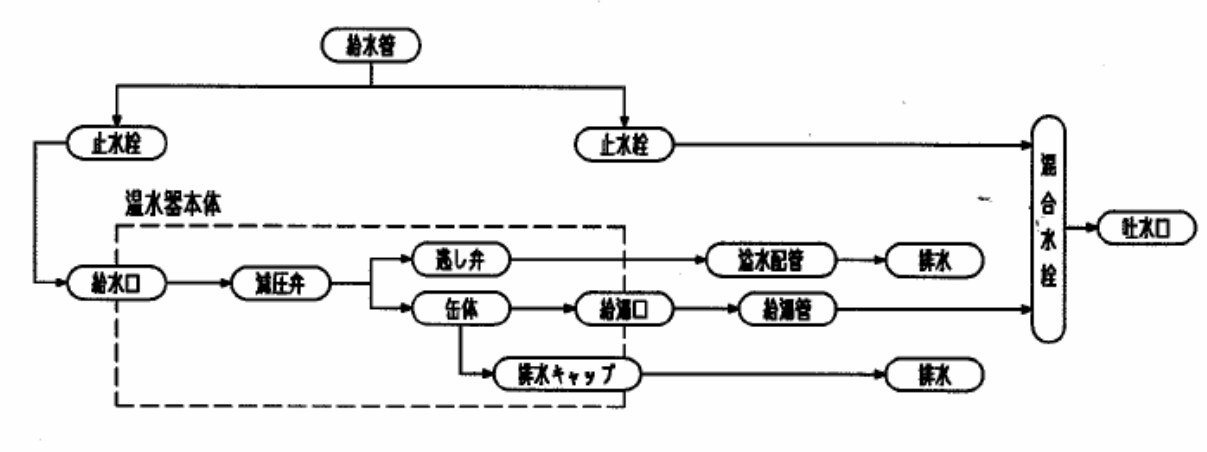
○温度調節スイッチにより、約３８～４２（1℃刻み）、５０、５５、７５、８０℃の温度設定ができます。
※温度は目安温度です。

■各部のなまえ

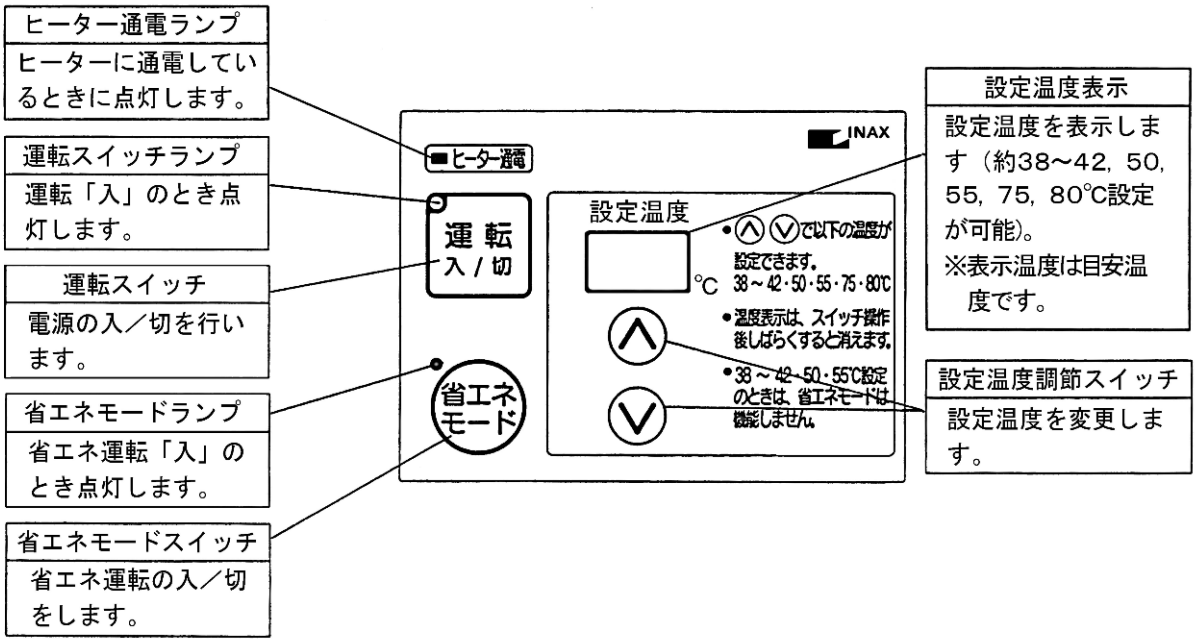
ＥＨＰＮ－ＣＡ１３ＥＶ１／ＣＢ１３ＥＶ１－ＴＵ
ＥＨＰＮ－ＣＡ２２ＥＶ１／ＣＢ２２ＥＶ１－ＴＵ



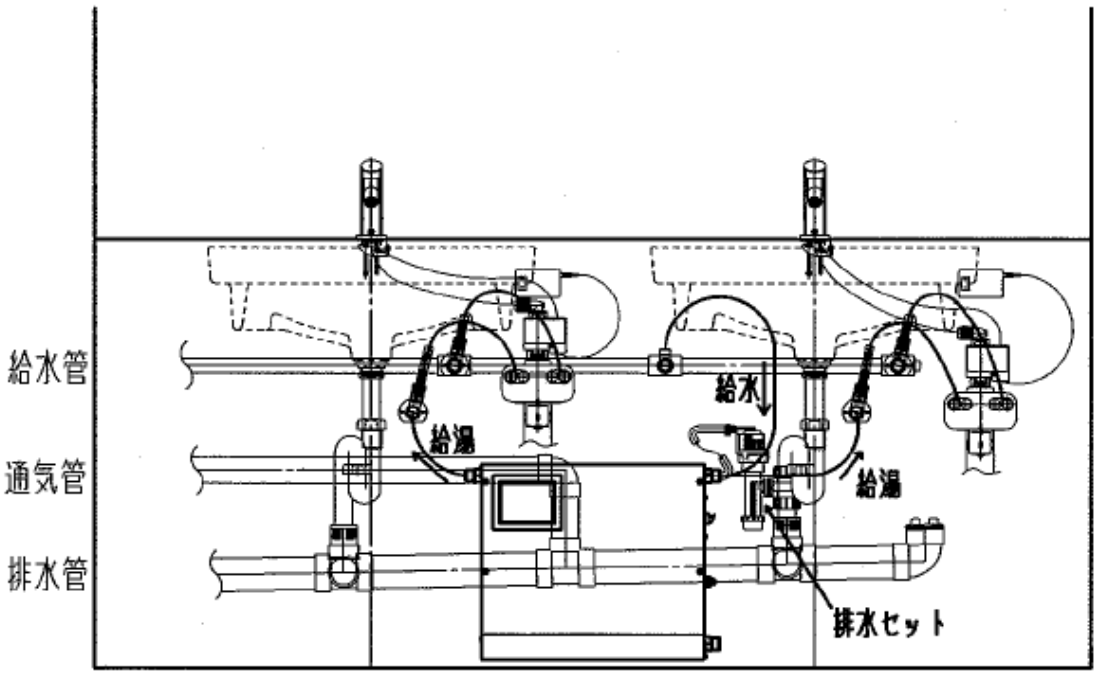
●水と湯の流れ



■操作パネル


ヒーター通電ランプ
ヒーターに通電しているときに点灯します。
運転スイッチランプ
運転「入」のとき点灯します。
運転スイッチ
電源の入／切を行います。
省エネモードランプ
省エネ運転「入」のとき点灯します。
省エネモードスイッチ
省エネ運転の入／切をします。
INAX
ヒーター通電
運転 入／切
省エネモード
設定温度
℃
•⋀⋁で以下の温度が設定できます。
38～42・50・55・75・80℃
•温度表示は、スイッチ操作後しばらくすると消えます。
•38～42・50・55℃設定のときは、省エネモードは機能しません。
設定温度表示
設定温度を表示します（約38～42，50，55，75，80℃設定が可能）。
※表示温度は目安温度です。
設定温度調節スイッチ
設定温度を変更します。

●配管参考図


給水管
通気管
排水管
給水
給湯
給水
給湯
排水セット

■使用時のご注意

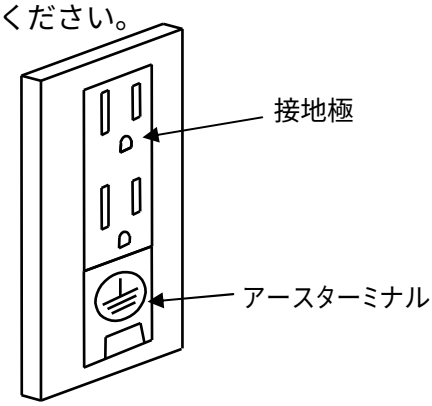
■運転開始前の準備と確認

（初めてご使用になる前と水抜きをした後には必ず確認してください。）

①感電防止のためアース工事が行われていることを確認してください。

⚠ 警 告

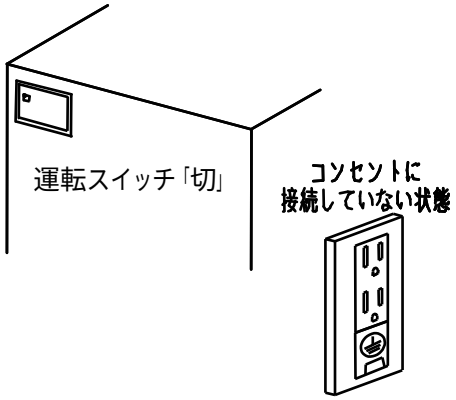
○この機器の電源プラグは接地極付タイプです。
接地極のないコンセントには接続できません。
すでに接地極のないコンセントが設置されている場合はコンセントを付け替えてください。
※故障や漏電時に感電･火災のおそれがあります



②電源プラグがコンセントに接続されていないこと、および電源スイッチが「切」になっていることを確認してください。

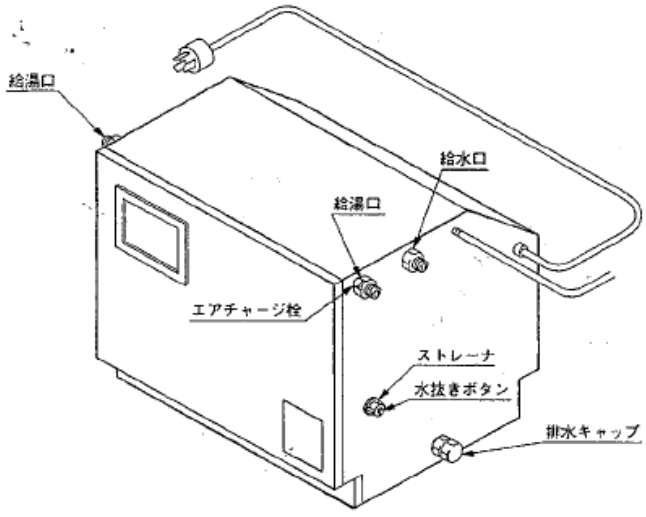
⚠ 注 意

○機器内の水が空の場合は、電源スイッチを「入」にしないでください。
※機器の破損やヤケドのおそれがあります。

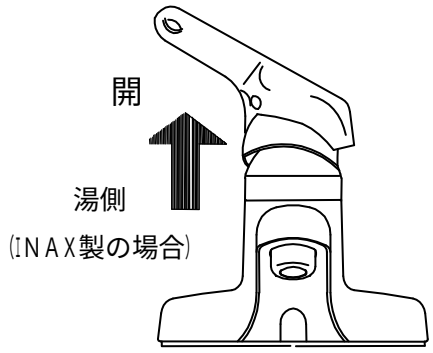


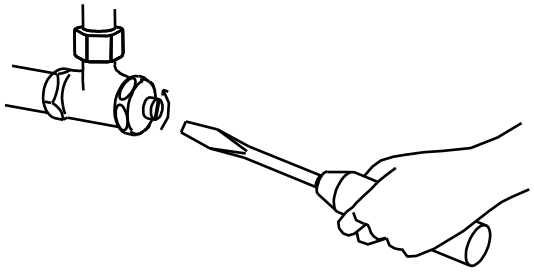
③排水キャップ、エアチャージ栓、水抜栓が確実に閉まっていることを確認してください。
開いている場合は確実に閉めてください。

（機器本体）

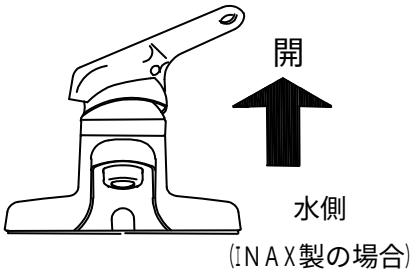


④水栓の湯側を開いた後、機器への止水栓を開いてください。機器内の空気が抜け水栓から安定して水が出るまで流し続けてください。
通水が完了するまで、３０秒～１分程度かかります。
安定して水が出始めたら、洗面から水がはねたり、オーバーフローしない程度に止水栓で水量を調節してください。





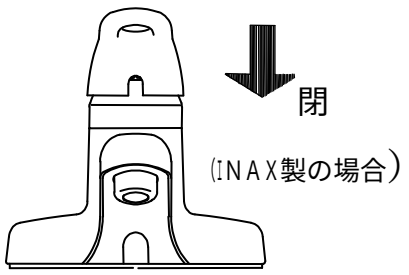
⑤蛇口から安定して水が出るようになったら、配管やタンク内の汚れを除くため、さらに５～６分流し続けてください。５～６分流したら水栓の湯側を閉じ水を止めてください。
続けて、水栓の水側を開け同様の操作を繰り返してください。



⑥湯側、水側ともに通水を確認後、水栓を閉め、配管各部の水漏れがないことを点検してください。

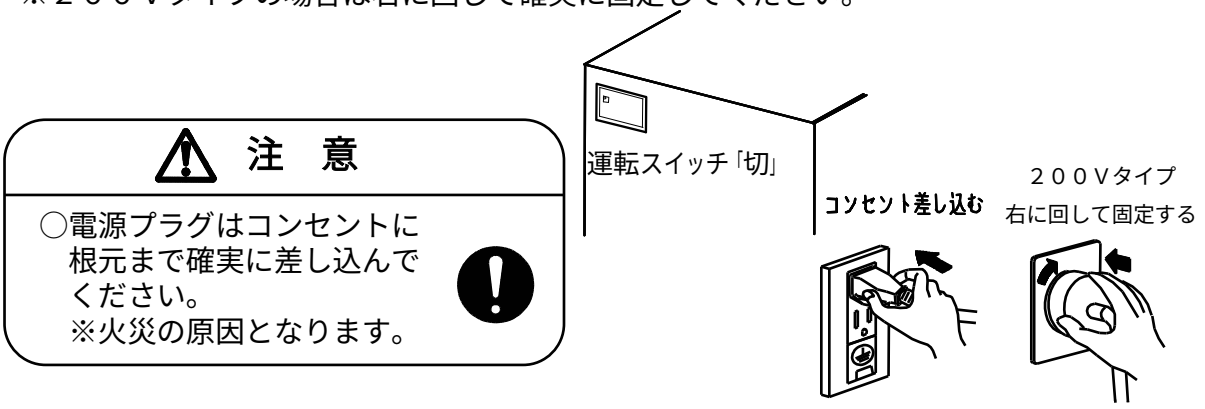
⚠ 注　意

○給水完了後に必ず配管から水漏れしていないことを確認してください。
※漏水のおそれがあります。

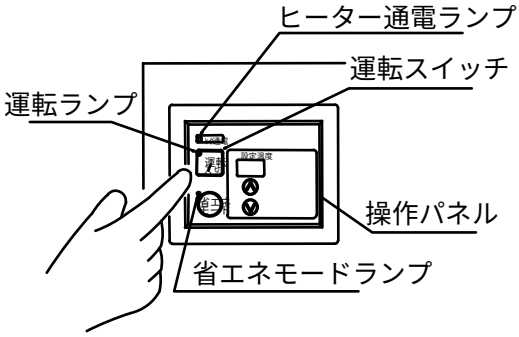


■ご使用方法

⑦電源スイッチが「切」になっていることを確認し、電源プラグを対応するコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
※２００Ｖタイプの場合は右に回して確実に固定してください。

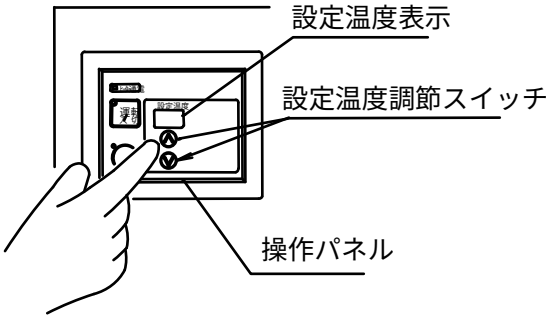


⑧電気温水器の電源スイッチを「入」にしてください。
（このとき運転ランプ、運転通電表示灯、省エネモードランプ、設定温度表示が点灯します。）



⑨設定温度調節スイッチを押して、湯温を設定してください（初期設定は４０℃）。

設定可能湯温：約３８～４２（1℃刻み）、５０、５５、７５、８０℃
※湯温は目安です。

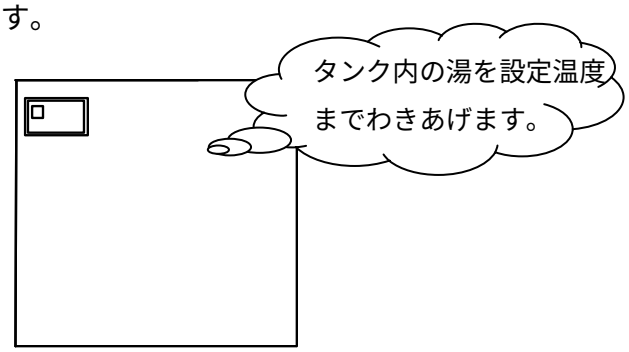


※水温が１５℃の場合で、電源スイッチを「入」にしてから「約８０℃」に沸きあげるまで「ＥＨＰＮ－ＣＡ１３ＥＶ１－ＴＵは約５０分、ＥＨＰＮ－ＣＢ１３ＥＶ１－ＴＵは約３９分」、「ＥＨＰＮ－ＣＡ２２ＥＶ１－ＴＵは約６６分、ＥＨＰＮ－ＣＢ２２ＥＶ１－ＴＵは約５４分」かかります。

■ご使用方法

⑩タンク内の水がわきあがると自動温度調節器が働き、ヒーターへの通電が止まります。
これで湯が使える状態になります。
※このとき通電表示灯は消灯します。通電表示灯が消灯しても異常ではありません。

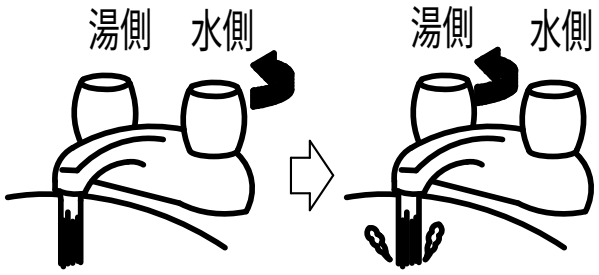
給湯を開始して湯温がさがると、再びヒーターに通電されます。
※通電表示灯が再点灯します。



⑪先に混合水栓の水側を開いて水を出しながら、湯側を開いて適温となるように調節します。

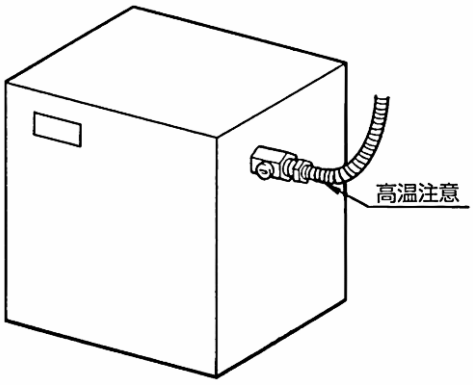
⚠ 注　意

○ツーハンドルの混合水栓を使用する場合は、水側を開けてから湯側を開けてください。
閉めるときは湯側を先に閉めてください。
※高温の湯によりヤケドのおそれがあります。



⚠ 注　意

○給湯配管は高温となりますので直接手で触らないでください。
※ヤケドのおそれがあります。



■日常の使用

○湯を使用する時期は、スイッチを「入」のままにしてください。沸きあがると自動でランプが消灯します。夏場など、湯が不要な場合はスイッチをお切りください。

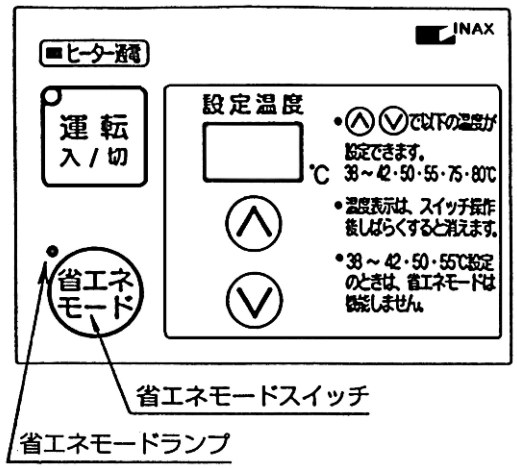
○タンク内の貯湯量以上に一度に多くの湯を使わないでください。一度湯を使い切ると、沸かしあげるまでに「ＥＨＰＮ－ＣＡ１３ＥＶ１－ＴＵは約５０分、ＥＨＰＮ－ＣＢ１３ＥＶ１－ＴＵは約３９分」、「ＥＨＰＮ－ＣＡ２２ＥＶ１－ＴＵは約６６分、ＥＨＰＮ－ＣＢ２２ＥＶ１－ＴＵは約５４分」程度必要となります。

○１週間以上使用しない時や夏場で湯が不要の場合はスイッチをお切りください。
再度使用を始める前にタンク容量の２倍程度、水栓の湯側を通水し、タンク内の水を入れ替えてからスイッチを入れてください。

■省エネモードについて

この機器は、お湯の使用量を学習することで、消費電力を抑える『省エネモード』を搭載しています。

①省エネモードの操作方法
操作パネルの省エネモードスイッチを押して、省エネモードランプを点灯させてください。
※省エネモードは設定温度が７５、８０℃の時に動作します。
※初期設定は省エネモード機能状態です。
※使用状況が大幅に変化した場合（設置場所が変わった、お店の営業時間・定休日が変わった等）、省エネモードが動作していることにより、湯切れする可能性があります。この場合には、学習内容をクリアしてください。

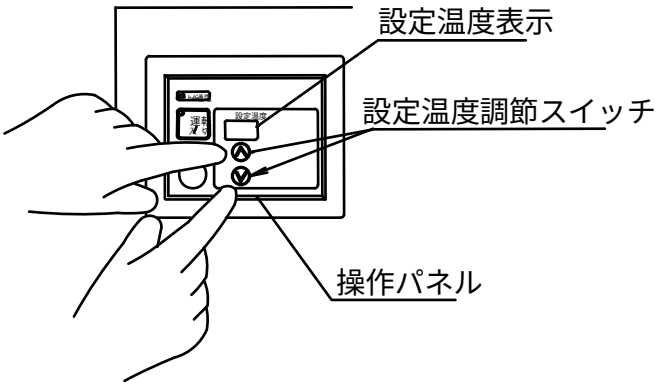


②省エネモード学習内容のクリア方法
省エネモードスイッチを連続で５秒以上押し続けてください。　設定温度表示に『８８』と表示されればクリア完了です。

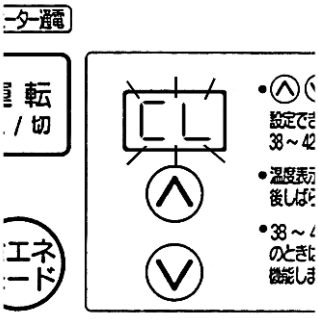
■チャイルドロックについて

電気温水器の沸きあげ温度を低温度に固定して、お湯側の水栓の開閉のみで使用することや、いたずら防止のためにチャイルドロック機能を搭載しています。

①チャイルドロックの設定方法
運転「入」の状態で設定温度に合わせます。
設定温度調節スイッチ⏶⏷を同時に３秒間押し続けます。
設定温度表示部に「ＣＬ」と「チャイルドロックで固定したい温度」が交互に２回点滅をしたのち、温度表示が消灯します。
※設定温度調節スイッチを操作しても温度変更ができません。運転入／切のみ操作が可能です。



②チャイルドロックの解除方法
再度、運転「入」の状態で設定温度調節スイッチ⏶⏷を同時に３秒間押し続けます。
設定温度表示部に「ＣＬ」、「チャイルドロックで固定した温度」が２回交互点滅表示をした後、「チャイルドロックで固定した温度」が２回点滅して、表示が消えます。
これでチャイルドロックが解除され、設定温度の変更ができます。



■冬期凍結のおそれがある場合

積雪の多い地方だけではなく、暖かい地域でも思いもよらぬほどの冷え込みで凍結事故が発生することがあります。凍結するおそれがある場合は次の使用上の注意を守ってください。

■電源スイッチを「入」のままにしておいてください。

⚠ 注　意

○室温が０℃以下になると考えられるときは、水抜きによる処置をおすすめします。水抜きした場合は空だき防止のため、電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
※機器の破損や漏水の原因となります。

■長期間（１ヶ月以上を目安としております）使用しない場合

■その期間中に凍結のおそれがあるとき

常に電源とスイッチが入っていれば凍結はしませんが、万が一停電が長時間発生すると、凍結、破損の危険性があります。
冬期に長期間使用しない場合は、電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜き、１５ページの「水抜方法」に従って機器内の水を抜いてください。

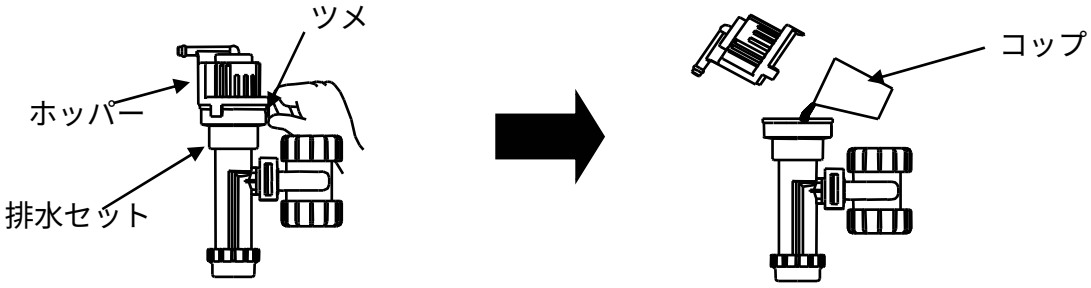
※凍結するおそれのあるときに水を溜めておくと排水セットを破損させるおそれがあります。
排水セットの水抜き栓をあけて、排水セット内の水を抜いてください。
臭気が気になる場合は不凍液などを封水としてご使用いただくか、ホッパーを取り外して濡れた布などで蓋をしてください。
（再使用する際には、必ずホッパーを取り付けてからご使用ください。）

■その期間中に凍結のおそれがないとき

電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、止水栓を閉めてください。

※再使用するときには、混合水栓の湯側を開いて、タンク容量の２倍程度の水を流した後にスイッチを入れて使用してください。

※未入居等洗面を１週間以上使用しない場合など、排水セットのトラップ部が封水切れを起こし、臭気が発生することがあります。封水切れを起こさないように排水管に水を流すか、または排水セットの防虫網を外しトラップ部にコップ等で水を補給してください。

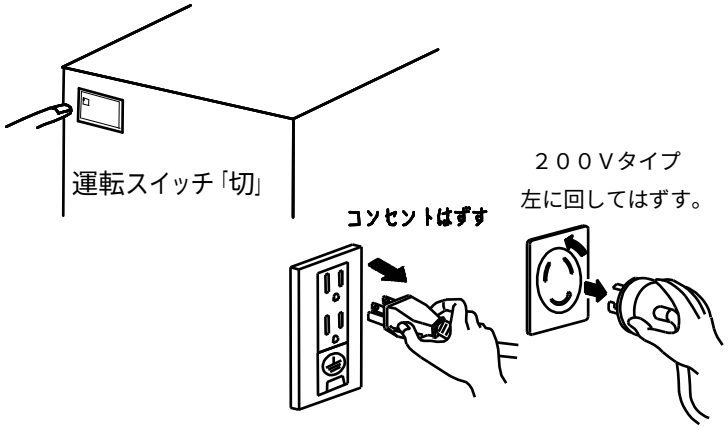


１．排水セットのホッパーおよびホッパーカバーをツメ(３ヶ所）を取り外してください。

２．コップ等でトラップ部に水を補給してください。

■水抜方法

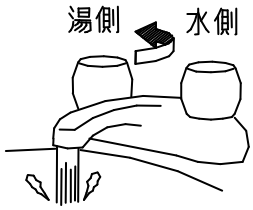
①電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
タンク内の湯が冷めるまでに６時間程度の時間が必要ですので水抜き作業の６時間前にスイッチを切ることをおすすめします。
※２００Ｖタイプの場合はコンセントから抜くときに電源プラグを左へ回して固定をはずしてください。



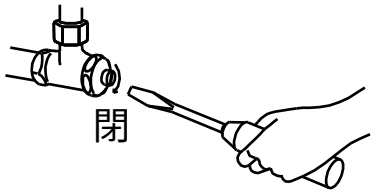
②水栓の湯側を開け、蛇口から出てくる温度が水道水と同じになるまで流してください。

⚠ 注　意

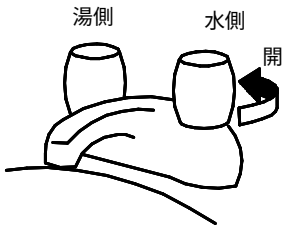
○水抜きを行う時は、必ず機器内の湯を出し切ってください。
※機器内に湯が残っていると、水抜き時にヤケドをする
おそれがあります。



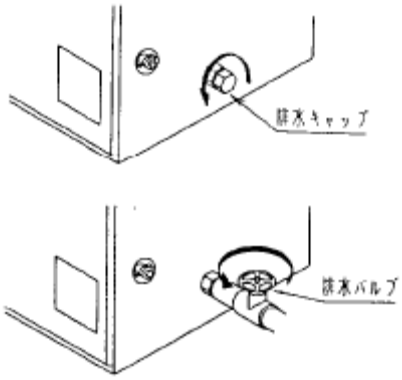
③水栓を開けたまま、止水栓を閉めてください。止水栓を閉めた後、蛇口から水が出てこなくなったことを確認してください。



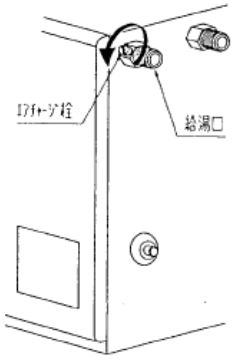
④水栓の湯側を開けたまま、水側を開けます。



⑤排水を容器等で受ける準備をしてください。
排水バルブまたは排水キャップを開けて水を抜きます。バルブから水が出てこなくなるまで抜いてください。
※排水完了まで約１０分かかります。

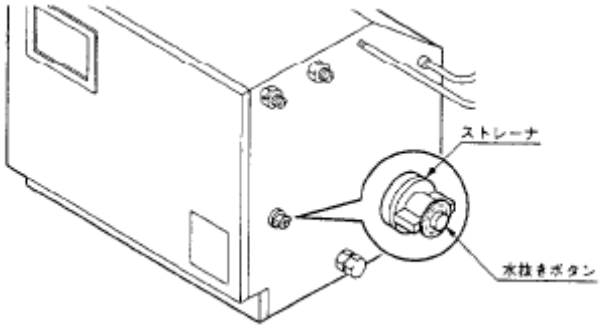


⑥排水しやすくするために、出湯口のエアチャージ栓を開けてください。
※マイナスドライバーを利用して左へ２～３回転、回してください。
※水抜バルブを開けてからエアーチャージ栓を開けてください。水抜バルブを閉めた状態でエアーチャージ栓を開けると、栓から漏水するおそれがあります。



⑦タンク内の水が抜けたら、給水口の水抜き栓を開けてください。
※床に排水できない場合は、洗面器等で排水を受けてください。

⑧減圧弁の水抜きボタンを押して、配管内の水を給水口の水抜き栓より排水してください。



○機器を再使用する場合は、９ページの「運転開始前の準備と確認」にしたがってください。

■日常の点検

点検、お手入れの項目は、次の通りです、必ず行なってください。

⚠ 注　意

○必ず電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。２００Ｖタイプの場合はコンセントから抜くときには電源プラグを左へ回してはずしてください。
※感電のおそれがあります。

○次のものは使用しないでください。
・酸性、アルカリ性および塩素系の洗剤類
・ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコール等の溶剤や油類
・クレンザー等の粒子の粗い洗剤
※機器の変色や変形の原因となります。

○給湯配管に直接手で触らないでください。
※やけどのおそれがあります。

点検・お手入れの項目

１.機器回りの漏水点検　(日常)

機器、各給水、給湯管とその接続部分は、長期間の使用により漏水する場合があります。
接続部分から漏水していないか、日常的に点検してください。
漏水を発見した場合はすぐに止水栓を閉め、お買い求めの販売店、工事店または（株）ＩＮＡＸメンテナンス（連絡先は２２ページを参照してください）へご連絡ください。

２.機器の手入れ　(日常)

通常は乾いた布で拭いてください。汚れがひどいときは適量にうすめた中性洗剤をしみこませた布でふきとってください。灯油･シンナー･ベンジン等の洗剤、またはクレンザー等の洗剤は機器を傷めますので使用しないでください。

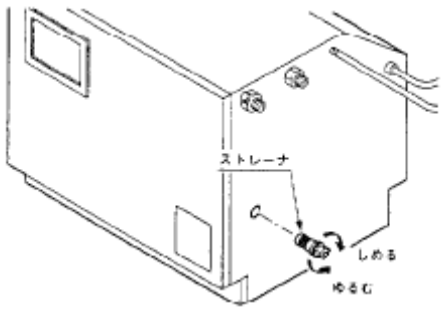
３.タンク内の掃除　(１年に１回程度)

長期間の使用でタンク内に汚れがたまる場合があります。電源スイッチを切った後、タンク容量の２倍程度の水を水栓から流してタンク内の水を入れ替えてください。

４.ストレーナの掃除

機器の設置当初や長期間使用している間に、配管内を流れてきたゴミがストレーナに詰って、湯や水の出が悪くなることがあります。湯や水の出が悪くなった場合は、１５ページの「水抜方法」に従って水を抜いた後にストレーナの掃除を行ってください。
※掃除完了後にストレーナは確実に取付け、９ページの「運転開始前の準備と確認」に従って給水し、水漏れのないことを確認してください。
※不明な点がありましたら、（株）ＩＮＡＸメンテナンスにご依頼ください。
有料にて掃除いたします。連絡先は２２ページを参照してください。

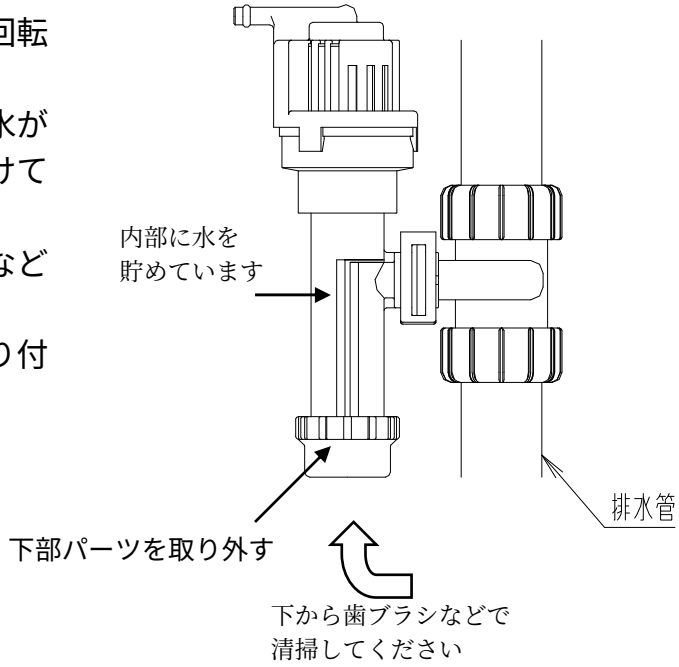
※ペンチ等を利用して取り外してください。



■排水器具の清掃方法について

排水器具をご使用いただく間に、内部に水あか・ぬめり等が付着し、臭いの原因となることがあります。
そのような場合、下記のように清掃してくださるよう御願いします。

（清掃手順）
①排水器具の下部パーツを左方向に回転させ、取り外してください。
このとき器具の内部に貯められた水が出てきますので、洗面器などで受けてください。
②排水器具の下方向から、歯ブラシなどで内側を清掃してください。
③清掃後、下部パーツを元通りに取り付けてください。



■故障かなと思ったら

⚠ 警　告

○修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※火災や感電の原因になります。

こんなときは	調べるところ	処置方法
お湯が沸かない お湯にならない	停電していませんか？	停電していないか確認してください。 分電盤のブレーカーを入れてください。 漏電ブレーカーが作動している場合は、取扱店または（株）INAXメンテナンスへご連絡ください。
	元電源が入っていますか？	
	電源プラグは確実に差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。 →１１ページを参照してください。
	機器の電源スイッチが「切」になっていませんか？	電源スイッチを「入」にしてください。 →１１ページを参照してください。
	空だきにより安全装置が作動していませんか？	取扱店または（株）INAXメンテナンスへご連絡ください。
お湯や水が少ししかでない	止水栓は開いていますか？	止水栓を開けてください。 →１０ページを参照してください。
	ストレーナにゴミが詰まっていませんか？	ストレーナを掃除してください。 →１７ページを参照してください。
	断水していませんか？	断水の確認をしてください。
漏水している	本体部から漏水していますか？	取扱店または（株）INAXメンテナンスへご連絡ください。
	配管接続部から漏水していますか？	締め直すことができる部分が締め直してください。それ以外は、止水栓を閉め修理依頼をしてください。
お湯が汚れている お湯が臭う	タンク内が汚れていませんか？	タンク内を掃除してください。 →１７ページを参照してください。

※上記処置で不明な点がございましたら取扱店または当社お客さま相談センターへご相談ください。修理のご依頼が必要な場合は（株）ＩＮＡＸメンテナンスへ修理依頼してください。
連絡先は２１ページの「アフターサービスについて」に記載してあります。

■異常表示

○操作パネルの設定温度表示部に下記の表示が出た場合は、取扱店または当社支社、お客様相談センター、㈱ＩＮＡＸメンテナンスへご相談ください。
連絡先は２１ページの「アフターサービスについて」に記載してあります。

表示	原因
Ｅ０	空だき検出
Ｅ２	ヒーター駆動リレー異常
Ｅ３	サーミスタ異常
Ｅ５	制御基板異常
Ｅ６	
Ｅ７	

■次のような場合は故障ではありません

こんなときは	理由
電源スイッチを「入」にしているのに通電表示灯がついていない。	通電表示灯はヒーターへ通電している間しか光りません。水がわきあがるとヒーターへの通電が停止し、通電表示灯が消えます。
機器から異音がする	沸き上がりに近くなると、機器からお湯が沸いている音がします。
膨張水口からポタポタと水が出る	タンク内の水があたためられて膨張するため、タンク内が高圧にならないように逃し弁が作動します。
混合水栓の水側を開けたとき、あたたかい水が出る	タンク内の水を沸かしあげるときに、給水配管の水に熱が少し伝わるためです。
お湯の温度が低くなる	タンク内にお湯が無くなったと考えられます。この機器は瞬間式ではありませんので、沸きあげに時間がかかります。
本体が熱くなっている	通常、機器外装部は５０℃程度まで上昇します。

※上記処置で不明な点がございましたら取扱店または当社お客さま相談センターへご相談ください。修理のご依頼が必要な場合は（株）ＩＮＡＸメンテナンスへ修理依頼してください。
連絡先は２１ページの「アフターサービスについて」に記載してあります。

■アフターサービスについて

■修理を依頼される前に

使用していて、故障ではないかと思われたら、１９ページの「故障かなと思ったら」
２０ページの「次のような場合は故障ではありません」を参照してください。

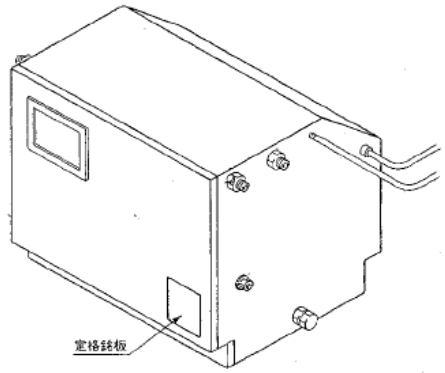
■保証書をご覧ください

●本製品の保証期間は**お取り付け日から２年間**です。
●この取扱説明書の最後のページが保証書になっています。お取付日、取扱店名などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。
●保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

■修理を依頼されるとき

●保証期間中は
・修理に際しては、保証書をご提示ください。
・保証書の規定にしたがって修理させていただきます。
●保証期間が過ぎているときは
・ご希望により有料にて修理させていただきます。
●修理料金は
・技術料＋出張料＋部品代で構成されています。
●連絡していただきたい内容
1　ご住所・ご氏名・電話番号
2　商品名・品番・取付年月日
（機器本体の定格銘板をご覧ください）
3　故障内容・異常の状況をできるだけ詳しく
4　訪問ご希望日・お宅までの道順

※お客様からご連絡頂く氏名や住所等の個人情報は、商品の点検修理にのみ利用し管理いたします。
なお、これらの業務に携わる協力会社へもお客様の個人情報を開示することがありますが、弊社と 同等の管理を行わせます。



■部品の保有期間について

この機器の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後６年です。
この部品保有期間を修理対応可能の期間とさせていただきます。
保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。
※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて

■商品についてのお問合わせ、および故障･修理の際の連絡先

使い方･お手入れ方法等、商品についてのお問い合せは

(株)ＩＮＡＸ　『お客さま相談センター』

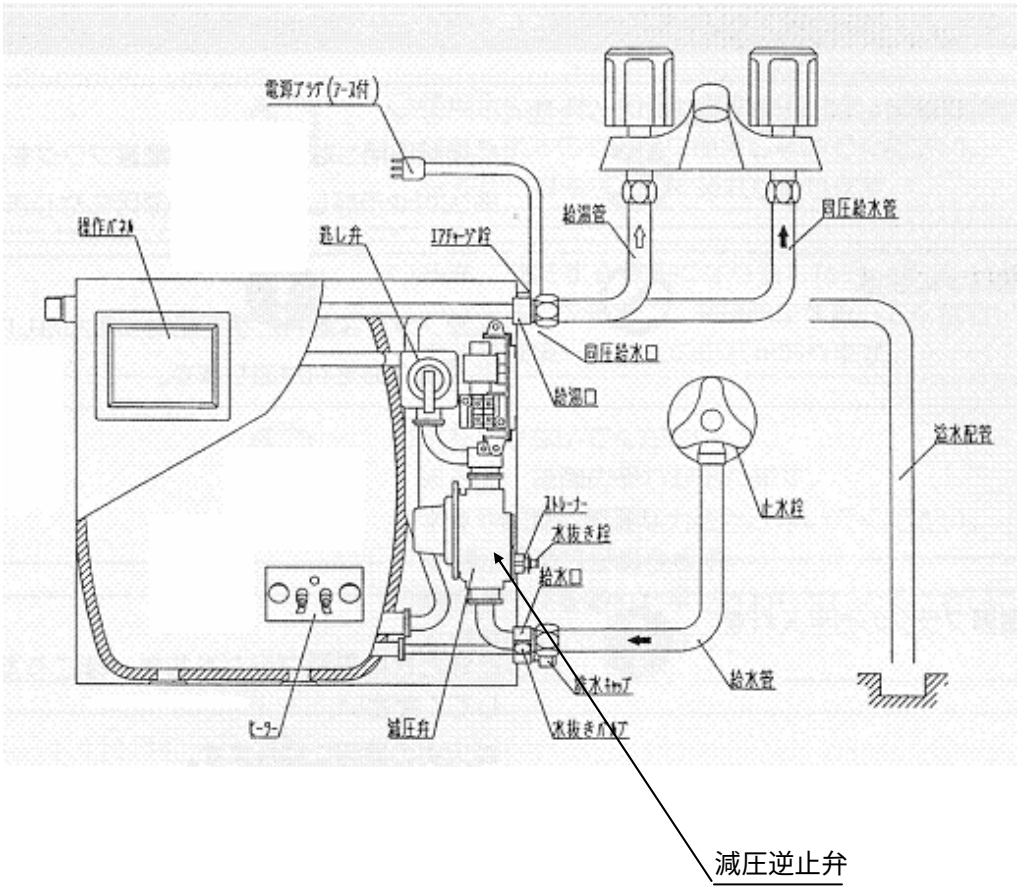
TEL　0120－1794－00
受付時間　平日　9:00～19:00
土日･祝日　10:00～18:00(夏期･年末年始の休みは除く)
FAX　0120－1794－30
ホームページアドレス　http://www.inax.co.jp

修理のご依頼は

お求めの販売店やお近くの水道工事店、または
(株)ＩＮＡＸメンテナンス

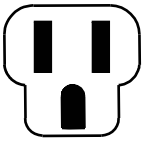
TEL　0120－1794－11
受付時間　9:00～22:00(365日受付＆修理)
ＦＡＸ　0120－1794－56
ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

■定期的な部品点検のお願い



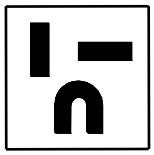
給水用具（逆流防止装置）を内蔵しております機器は、安全・快適にお使いいただくために、社団法人日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に基づき、４～６年に１回程度の点検を受けることをおすすめします（有料）。

■仕様

品番		EHPN-CA13EV1-TU	EHPN-CB13EV1-TU
沸きあがり設定温度		約38～42℃、50、55、75、80℃（初期設定40℃）	
標準出湯量（※１）		約28L	
外形寸法 （幅×奥行×高さ）		293.5㎜×343㎜×370㎜	
質量		10kg(満水時23kg)	
使用水圧範囲		0.05MPa～0.74MPa	
減圧弁		0.08MPa	
逃し弁		吹きはじめ圧力0.9MPa、吹き止まり圧力0.8MPa	
電源コード長さ		有効長さ　1.5m	
電源プラグ		 差込みプラグ 接地形2P AC125V 15A	差込みプラグ 引掛形3P （接地付） AC250V 20A
対応コンセント		WN1101、WF3002EK-B、 WF3003W-B	WF2320
漏電ブレーカー		なし	
電気定格	定格電圧	単相100V　50/60Hz	単相200V　50/60Hz
	消費電力	1100W	1500W
タンク	容量	13L	
	材質	特殊ステンレス鋼	
沸きあがり時間 (15℃→80℃)		約50分	約39分
発熱体	構造	シーズヒーター	
	容量	1100W	1500W
自動温度 調節器	構造	半導体式(サーミスタ検知)	
温度過昇 防止器	構造	バイメタル方式（手動復帰式）	
	設定温度	88℃±4℃	
使用可能雰囲気温度		0℃～40℃	
断熱材		グラスロンウール 密度24kg/m^3	
日水協認証 登録番号		A-155	
特定電気用品の 適合性検査証明		本製品は、電気用品安全法第９条の規定に基づき、 特定電気用品の適合性検査証明を受けています。	

※１：15℃の水と混合した場合に使用できる、38℃のお湯の量。

■仕様

品番		EHPN-CA22EV1-TU	EHPN-CB22EV1-TU
沸きあがり設定温度		約38～42℃、50、55、75、80℃（初期設定40℃）	
標準出湯量（※１）		約49L	
外形寸法 （幅×奥行×高さ）		400㎜×340㎜×370㎜	
質量		12kg(満水時34kg)	
使用水圧範囲		0.05MPa～0.74MPa	
減圧弁		0.08MPa	
逃し弁		吹きはじめ圧力0.9MPa、吹き止まり圧力0.8MPa	
電源コード長さ		有効長さ　1.5m	
電源プラグ		 差込みプラグ 接地形2P AC125V 20A	差込みプラグ 引掛形3P （接地付） AC250V 20A
対応コンセント		WN19214	WF2320
漏電ブレーカー		なし	
電気定格	定格電圧	単相100V　50/60Hz	単相200V　50/60Hz
	消費電力	1500W	2000W
タンク	容量	22L	
	材質	特殊ステンレス鋼	
沸きあがり時間 (15℃→80℃)		約66分	約54分
発熱体	構造	シーズヒーター	
	容量	1500W	2000W
自動温度 調節器	構造	半導体式(サーミスタ検知)	
温度過昇 防止器	構造	バイメタル方式（手動復帰式）	
	設定温度	79℃±4℃	
使用可能雰囲気温度		0℃～40℃	
断熱材		グラスロンウール 密度24kg/m^3	
日水協認証 登録番号		A-155	
特定電気用品の 適合性検査証明		本製品は、電気用品安全法第９条の規定に基づき、 特定電気用品の適合性検査証明を受けています。	

※１：15℃の水と混合した場合に使用できる、38℃のお湯の量。

株式会社INAX

●ショールームのご案内

札幌：	011-271-1710	青森：	017-774-2345	盛岡：	019-659-1714	仙台：	022-265-1710
秋田：	018-826-1791	山形：	023-647-1797	郡山：	024-922-7503	水戸：	029-304-1710
宇都宮：	028-634-1794	高崎：	027-634-1794	さいたま：	048-668-1794	川越：	049-238-7560
千葉：	043-331-1717	柏　：	04-7134-1794	銀座：	03-5250-6560	新宿：	03-6741-1794
足立：	03-6741-1754	立川：	042-538-1934	横浜：	045-662-1401	藤沢：	0466-89-1794
相模原：	042-716-1794	新潟：	025-280-9701	長岡：	0258-28-1724	富山：	076-421-1734
金沢：	076-262-1701	福井：	0776-57-1785	甲府：	055-237-1763	長野：	026-252-6200
松本：	0263-85-2500	岐阜：	058-276-1711	静岡：	054-238-1773	浜松：	053-411-1794
豊橋：	0532-69-1720	名古屋：	052-201-1715	岡崎：	0564-58-1794	津　：	059-226-1715
滋賀：	077-565-1794	京都：	075-231-1716	大阪：	06-6733-1794	奈良：	0743-57-1719
箕面：	072-725-1741	神戸：	078-361-6680	姫路：	079-225-1760	岡山：	086-242-1794
広島：	082-850-3919	福山：	084-920-1794	山口：	083-920-1710	徳島：	088-664-5503
高松：	087-815-3388	松山：	089-931-5730	高知：	088-878-1790	福岡：	092-471-1700
長崎：	0957-27-2710	熊本：	096-334-1894	大分：	097-568-3417	宮崎：	0985-23-1794
鹿児島：	099-263-1882						

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合わせは

㈱INAX「お客さま相談センター」

TEL 0120ー1794ー00

FAX 0120ー1794ー30

受付時間　平日　9:00～19:00

土日・祝日10:00～18:00（夏季、年末年始の休みは除く）

修理のご依頼は（本文の「アフターサービス」をお読みください）

お求めの販売店または

（株）ＩＮＡＸメンテナンス

TEL 0120ー1794ー11

受付時間　9:00～22:00（３６５日受付＆修理）

FAX 0120ー1794ー56

インターネットホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

INAXインターネット・ホームページアドレス	http://www.inax.co.jp/

EHPN-CA(B)13(22)EV1-TU

GTU-0013（06120）

プラ 梱包袋（本体、取扱説明書、取扱説明書）